



# 平和と暮らしを壊す国づくりは許さない

## 10・29 学習会の感想です (一部抜粋)

◆自分や子ども達のためにきちんと学習し、訴えていかないといけないと感じました。

◆本日は、全労連の橋口さんのお話を聞いて、戦争法の廃止と働くルールを守ることが大切に思いました。

全国一律の最低賃金の底上げが暮らしを守る点で、最低保障の確立を守り身近な問題として考えることが生活をする上で考えさせられた。又、地域活性化大運動として雇用の安定と社会保障拡充、安全安心なサービスを政策的に深めていくことが地域を生かすことだと思いました。

◆安全保障法制が強行成立されましたが、成立してしまったからもうどうにもならないというアキラメではなく、まだまだこれから廃止に向かって活動していかなければと気持ちを新たにしました。日々のチョットした取り組みを大切にしたいと思います。

◆4人の皆さんの発言で、他の分野でのとりくみがよく分かり良かったです。地域でのとりくみがとても大切ですね。

◆国民の大多数が反対していた戦争法を国会で強引に通したが、怒りはますます強くなっている。それにも関わらず国会を開こうとしない安倍内閣はひどいと思う。

T P Pや経済問題など課題が山積みであるので、早く国会を開く必要があると思う。

自分自身、戦争法の中身を勉強して、いろいろな人に語っていければと思う。

◆交流で他職場の状況が分かり勉強になりました。特にマイナンバーの危険性は、学校事務職員の立場としても実感し、収集する立場と提供する立場が混在する学校現場でどのように対応したら良いのか本当に苦慮しています。やはり情報交換をし、学習を深めることが重要だと感じました。

※他にも多くの感想をいただきました。ありがとうございました。

# 参加しましょう

私たちはあきらめない！戦争法廃止！

## 安倍内閣退陣！11・19行動

■11月19日(木) 18:00~18:30

■長野駅前(善光寺口)

◆自治労連、JMIU、障教組、医労連、県教組、長野労連、県春闘共闘の7組織から訴えを行う予定です。

## 長野労連専門部役員のみなさん

◆紙面の都合で女性部三役・青年部四役のみ紹介します。( )内は組織名。

◆青年部は3/2号で紹介しましたが、その後一部変更のため、改めて紹介します。

### 【女性部】

部長：西沢浩美(高教組長水支部)

副部長：清水厚子(県教組長水支部)

事務局長：田村昌美(長野地域民医労)

### 【青年部】

部長：高野 優(長野地域民医労)

副部長：平山和孝(全日赤長野)

事務局長：山崎勇治(全医労東長野病院支部)

事務局次長：栢木駿輔(高教組長水支部)

## 加盟組合紹介

## 賛育会豊野労働組合

★よりよい医療・福祉・介護の実現を求めて

賛育会豊野労働組合は、社会福祉法人賛育会の豊野病院・介護老人保健施設ゆたかの・特別養護老人ホーム豊野清風園で働く仲間の労働組合です。

私たちは、成果主義賃金導入のために一方的に就業規則を変更した法人に反対して、争議を行ってきました。裁判では、従前の賃金との差額を支払わせるという判決を勝ち取る事が出来ましたが、闘い続けたからこそその前進だったと思います。

これから秋闘交渉が始まりますが、人員不足で多忙を極める職場環境を改善するための大幅増員と昨年大幅に引き下げられた一時金を取り戻すべく、組合員みなで力を合わせて交渉に臨みたいと思っています。

よりよい医療・福祉・介護を実現するためには、産別はもちろんのこと地域での活動も重要となるので、引き続き長野労連の活動に結集し、奮闘していきたいと思っています。

書記長 成田 隼